

あさひほのぼる

旭高校 校長室通信

校長メッセージ号
平成 29 年 11 月 13 日

校長 古谷康司

校長から中学生の皆さんへのメッセージです

旭高校で自分は何をしたいか

旭高校でどんな人に成長したいか

自分が輝く学校を考える

あなたは何かができますか

旭高校で何ができたか。

旭高校では、自分で考えて行動できる生徒が増えています。人に頼るのではなく、自分の力で未来を切り開く力が身につけてきています。大切な3年間をどこの高校で学ぶか、自分で見たり聞いたりした情報から、自分が一番輝ける学校を考えて選んでください。

旭高校は今伸びている学校です。だから、旭高校に入学できれば安心という訳ではありません。自分の未来を考え、今、やらなければいけないことを考え、どうやったら成果を出せるかを考える必要があります。そんな皆さんをサポートできる教育システムと雰囲気旭高校にはあります。旭高校の学校文化をぜひ確かめに来てください。

自分で決めた高校で全力を尽くす

切磋琢磨を実践しています

充実した高校3年間を自分の力でつかもう。

自分で調べ、自分で選んだ高校で、自分の夢や目標に向かって努力を重ねる。

旭高校は「今、ここでしかできないこと」に、仲間と全力で取り組んでいく。それができる環境と雰囲気があり、一緒に頑張れる仲間がいる学校です。

自分の未来を描ける力

自分の未来を切り開く力を身につけるために、学び続ける人になってください

自分の未来を描ける力を身につけよう。

多くの生徒が上級学校への進路希望を実現しています。しかし、社会の変化が激しい今、10年後に活躍している自分をイメージし、必要な力を身につけることが大切です。そこで、皆さんが、自分の未来予想図を描ける「AGE28 旭プロジェクト」を用意しました。

就職希望者にも、様々な力を身につけることで、すぐに社会で活躍できる力を育てています。

自分の能力を発見し活用できる力

新しい時代の学びを先取りします。

今の中学3年生は、高校3年生のときに実施される大学受験方法が大きく変わります。

「センター試験」が「大学入学共通テスト」に変わり、国語と数学では記述問題が導入され、英語ではあらたに「話す力」が確かめられます。

そこで、時代の変化に対応できる授業を工夫しています。生徒が主体的に取り組めるよう教材を精選し、自分自身や仲間との対話（学びあい）を通して学びを深めます。さらに、学んだことを活用して課題を解決し、発表するなど、社会に出てから役に立つ力を育成します。まず「考える力」を身につけることで、未来を切り開く力を身につけて欲しいのです。

成長していく自分をイメージしよう。

1年と2年の数学と英語では少人数で授業を展開しています。数学では、数の感覚を磨くとともに、論理的思考力が身についてきます。英語では、英語のまま意味を理解し、英語で伝える力が身についてきます。そんな自分をイメージし、壁を乗り越えていきませんか。

また、自分で課題を発見し、解決していく。正解はないけど納得できる答えを自分で考え、仲間と共有し、発表することで、思考力・判断力・表現力が身についています。

主体的に取り組み、達成感から自信を持つ。さらに「ひとつ上を目指し」ステップアップしていく自分をイメージしてください。

キャリア教育

未来に向かって応援します

社会に出て、自分を輝かせるために。

自分の未来予想図を描けるよう、体験学習の機会や外部の専門家を招いた講演会などを通して、一人ひとりが、幸せな人生を送れるように考え実行できる力を身につけています。

スタディーサポートの活用。

平成29年度入学生からは、より自ら学ぶ生徒を育成するために、ベネッセの「スタディーサポート」を導入しました。学習習慣や学習意欲を測ることができるのと、実力模擬試験を受けることで、自分の得意分野や課題に気づくとともに、実力を客観的に確認することで、自分が行きたい学校までどれくらい頑張ればいいのかわかります。

特色ある教育課程

グランドデザインの実現

授業を中心とした教育活動すべてを通して、期待される人になる。

授業だけでなく、学校行事や部活動を通して学んだことを、社会に出て活用できるように、3年間の学びを考えています。

新しい学習指導要領では、「何ができるのか」がキーワードとなります。すでに旭高校は「考える力」を身につけさせるべく、授業を中心に様々な取り組みを行っています。